

名古屋市(愛知県)の一体的実施②

平成25年1月15日事業開始

名古屋市内の生活保護受給者等に対する効果的な就労支援を図るため、支援窓口である区役所内において、名古屋市が行う就労支援及び愛知労働局が行う職業相談・紹介業務を一体的に実施

市(区役所)

就労支援の実施

国

職業相談・職業紹介の実施



① 事業内容

- ・就労自立に関する自立支援プログラムの推進事業(市)
- ・地区担当者による就労指導・支援(市)
- ・職業相談・職業紹介
- ・公共職業訓練等の案内
- ・なごやジョブサポートセンターにおけるセミナー等の案内

② 協定・事業計画

- ・名古屋市長と愛知労働局長の間で協定(*)を締結
 - ・数値目標を盛り込んだ事業計画を名古屋市と愛知労働局の間で策定
- * 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。

③ 運営協議会

- ・名古屋市、愛知労働局、労使団体をメンバーとする運営協議会を設置

市(区役所)が行う就労支援と国が行う職業紹介業務等を一体的に取り組むことで、生活保護受給者等の就労自立の促進を図る。

(1) 実施体制

市(区役所)

- ・査察指導員
- ・面接員
- ・地区担当者
- ・就労支援員

国

- 【中村区・南区】(事業開始:25年1月15日)
 - ・就職支援ナビゲーター3名
 - ・職員端末3台、求人情報提供端末1台
- 【北区・中川区】(事業開始:25年10月28日)
 - ・就職支援ナビゲーター2名
 - ・職員端末2台、求人情報提供端末1台

(2) 事業目標と取組状況(25年度)

※25年度は、中村区・南区・北区・中川区(24年度は、中村区・南区)

	事業目標	取組状況 (平成25年10月末時点)
支援対象者数	820人以上 【参考】24年度目標 (25年1月～3月) 160人以上	370人 【参考】24年度実績 (25年1月～3月) 188人
就職者数	328人以上 【参考】24年度目標 (25年1月～3月) 64人以上	217人 【参考】24年度実績 (25年1月～3月) 51人

一体的実施事業における就職成功例

男性：45歳 希望職種：清掃・食品の製造

① 直近の状況

・学歴・資格が何もなく自信が持てず希望職種が判らない。経験職は希望せず、求職者訓練（電気工事士）の受講を考え応募するが不合格。PCも支援コーナーで独学するが合わない。求人誌から応募した工場夜勤も不採用、途方に暮れる。

② 抱える課題

・希望職種が判らないので、求人検索も職種がばらばら。前職から得た能力と知識を直接活かせず、自己アピールに欠ける。前歯がなく口を開けて話さないので、ぼそぼそ話すので会話の内容が判らない時がある。そのような態度が、面接官に暗いイメージを持たれてしまい、覇気がないのでやる気を伝え辛い。

③ 支援内容・ポイント・経過

・求職者支援訓練（電気工事士）の受講試験に向けて勉強をする。（中学生程度の国語・数学）インターネットで問題を検索し提供。判らない問題は一緒に解答する。
・PC不可のため簡単な入力ができるようにコーナーでキーボード文字入力の練習をする。
・希望求人を「食品製造」「清掃」に絞り込み、窓口求人検索後、求人票をご本人に提供し、内容をご確認いただく。
・「ホテル清掃」マッチングをした後、志望動機は「どのような気持ちで清掃をおこなうとお客様に喜ばれるか」を考えながら、文章作成をする。ご本人にご確認いただき、文章の校正を行い提供する。また、面接についての受け答えも提案する。

④ 結果

・大手シティホテルの客室清掃（請負）に応募。ビル総合管理（ビルメンテナンス）特定労働者派遣事業を事業所内容とする事業所に「大手シティホテルの客室清掃（請負）」担当としてパートタイムで採用。

※支援期間 113日間（相談：24回）

⑤ 職業相談員の所感

・どれもこれももうまくいかず、自信喪失気味だったが、採用が決まった時点で相談者の表情から安堵と挑戦の様子が伺えた。採否通知にも「真面目で誠意がある方と評判」のコメントの記載があり面接でも随分頑張られた様子が目に浮かぶ。相談者の人柄を、ぜひ業務で活かし事業所に貢献していただきたいと思う。

⑥ 本人のコメント

・求職者訓練、食品製造の夜勤の仕事ともに不合格で経験職もなく途方に暮れていたが、ナビから未経験の方でもOKの「ホテル客室清掃」を提案され、やる気になれた。すぐに採用された事も、自信につながり業務遂行出来る旨をお話しされた。高級ホテルだけでなく仕事にも気合が入り、思い切り汗を掻いて働く事に充実感を抱いている。

男性：57歳 希望職種：不動産営業

① 直近の状況

・不動産営業経験が20年ある。高収入だった時代が忘れられず、不動産営業職を希望。応募書類の作成ができない。字が下手なので、作成意欲がわからない。糖尿病があるので、簡単な仕事から始めた方が良いのでは？ と勤めるが思案する。

② 抱える課題

・不動産営業という希望職種では、なかなか応募に至らない。応募可能な求人も書類選考→面接まで行くがあと一息のところまで残念な結果が続く。若い方では果たせない職務歴をPRし、就業につなげること考え、自己PRに工夫を持たせる方法を考える。PC作業にも自信がなく、自己啓発をしているが、不明な点などは相談にのり、理解をしてもらっている。

③ 支援内容・ポイント・経過

・生活のリズムを整えるとの事で、毎日コーナーにお越しになりたいとの希望があり、約1ヵ月間毎日お越しになる。
・PC作業でコマンドの使いかたや不明点などの相談にのる。
・窓口求人検索後、求人票をご本人に提供し、内容をご確認いただく。
・マッチングをした後、履歴書内の志望動機の記載を提案。前職の成果を、この求人にもどのようにPRするか、どう働いたら事業所に興味を持っていたらできるかを考え、その内容などを聞き取りながら、文章を作成する。ご本人にご確認いただき、文章の校正を行い提供する。面接についての受け答えも提案する。

④ 結果

・不動産営業（正社員）に応募。清掃業及び、入退去ハウスクリーニング。不動産売買仲介業・クリーンアップ事業 建物管理事業を事業内容とする事業所に「営業」担当として正社員で採用。

※支援期間 76日間（相談：23回）

⑤ 職業相談員の所感

・相談者に求人提案する前に、事業所に対し「応募可能か否か」の確認を取り、自信を持って応募できる状況を作るように心掛けた。採用が決まった時点で相談者の表情から安堵と挑戦の様子が伺えた。相談者の経験を、ぜひ業務で活かし事業所に貢献していただきたいと思う。

⑥ 本人のコメント

・年齢の壁とPCスキルが自信喪失の種となっていたが、採用された事が安堵となり、不安がなくなった。ナビから「PC持ち込みの質疑応答のOK」を提案され、PCに対する不安が軽減した。採用された事も、自信につながり業務遂行出来る旨をお話なさった。毎日決まった時間に勤務する事に充実感を抱いている。